

事故防止124号  
2021年9月24日

関係団体 殿

公益財団法人日本医療機能評価機構  
医療事故情報収集等事業  
執行理事 後 信  
(公印省略)

### 医療事故情報収集等事業 第66回報告書の送付について

平素より本財団の実施する事業にご理解、ご協力をいただき、感謝申し上げます。

本財団においては、医療事故情報収集等事業の円滑な実施に努めているところです。

この度、医療事故情報収集等事業 第66回報告書を取りまとめましたので送付申し上げます。ご査収くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

本報告書は、公表後、本事業のホームページに掲載いたします  
(<https://www.med-safe.jp/>)。

なお、本報告書は9月27日(月)に公表の予定としており、それまでの間は非公表の取り扱いとなります。公表までの間、取り扱いにはご注意ください  
ますようお願い申し上げます。

今後とも本事業の一層の推進に努めてまいりますので、何卒ご理解、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

# 医療事故情報収集等事業 第66回報告書のご案内

## 1. 集計報告（対象：2021年4月～6月）

### （1）医療事故情報収集・分析・提供事業

表1 報告件数及び報告医療機関数

	2021年			合計
	4月	5月	6月	
報告義務対象医療機関による報告件数	312	335	418	1,065
参加登録申請医療機関による報告件数	58	31	38	127
報告義務対象医療機関数	273	273	274	—
参加登録申請医療機関数	844	847	849	—

（第66回報告書 16頁参照）

表2 事故の概要

事故の概要	2021年4月～6月	
	件数	%
薬剤	78	7.3
輸血	5	0.5
治療・処置	363	34.1
医療機器等	27	2.5
ドレーン・チューブ	92	8.6
検査	47	4.4
療養上の世話	352	33.1
その他	101	9.5
合計	1,065	100.0

（第66報告書 17頁参照）

### （2）ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業

1) 参加医療機関数 1,291（事例情報報告参加医療機関数 674施設を含む）

2) 報告件数（第66回報告書 20頁参照）

①発生件数情報報告件数：256,578件

②事例情報報告件数：6,412件

## 2. 事例の分析

今回、「分析テーマ」で取り上げたテーマは下記の通りです。

（1）外来化学療法室で行う抗がん剤治療に関連した事例 【24～54頁参照】

（2）カテコラミン製剤の交換が遅れたことにより持続投与が中断した事例 【55～66頁参照】

## 3. 再発・類似事例の分析

これまでに、「分析テーマ」や「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が報告されたテーマを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例の分析のテーマは下記の通りです。

（1）製剤の総量と有効成分の量の間違い（医療安全情報 No.9） 【73～83頁参照】

（2）MR I 検査室への磁性体（金属製品など）の持ち込み  
（医療安全情報 No.10、第2報 No.94） 【84～98頁参照】

（3）胸腔ドレーン挿入時の左右の取り違い（医療安全情報 No.99） 【99～107頁参照】

\*詳細につきましては、本事業ホームページ（<https://www.med-safe.jp/>）をご覧ください。